

事業シート(平成31年度決算)

30\_建設課\_1

事業名	71100 道路河川等整備推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・東海北陸自動車道の全線4車線化、中部縦貫自動車道の早期全線開通に向けて、引き続き関係機関に要請していきます。また、市内の生活道路整備を始めとした誰もが便利に暮らせるまちづくりに取り組みます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	1	土木管理費		根拠計画				
			目	1	土木管理費						
担当課	建設部 建設課	内線	2321								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>国、県の整備促進により、市道を含めた幹線道路網を構築し、便利で快適な道路利用を図る。</li> <li>河川の整備促進により、災害から市民の生命財産の保護を図る。</li> </ul>	概要	・同盟会等を活用し、事業主体である国及び県等に対して、事業促進に向けた要望や提言活動を実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,688	3,560	3,654	3,654	3,524	△ 36
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		3,688	3,560	3,654	3,654	3,524	△ 36
個票枝番	主な事業内容						
	各種同盟会への負担金	3,348	3,224	3,314	3,314	3,195	△ 29

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		3,390
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,615	3,390	3,390	△ 264	
査定額	説明			
3,050				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等社会基盤の整備促進に向け、国、県等へ2回(7月、10月)要望書を提出し、事業促進を提言した。</li> <li>・7月豪雨での災害復旧事業の促進に向け、国、県、ネクソコ中日本等へ緊急要望書を提出し、事業促進を提言した。</li> <li>・既存の5つの同盟会を統合し、さらなる道路整備や河川整備の促進に取り組むため、平成30年度より「飛騨地域基盤整備促進期成同盟会」が発足した。</li> </ul>
評価等	・各同盟会活動の役割や活動内容の見直しを踏まえた上で統合を行い、飛騨地域3市1村の首長による効果的な要望活動を行うと共に、同盟会負担金の低減を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会基盤の早期整備に向け、関係機関と連携した要望や提言活動の実施に努める。</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等社会基盤の整備促進に向け、国、県等へ11回(7月～12月)要望書を提出し、事業促進を提言した。</li> <li>・中部縦貫自動車道事業を強力に促進するため、行政と経済団体が連携して国へ要望活動を実施した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨地域3市1村の首長による効果的な要望活動を行うと共に、同盟会負担金の低減を図った。</li> <li>・中部縦貫自動車道(平湯～日面)が計画段階評価を進める調査対象区間に決定。</li> <li>・国道156号尾神橋の新設事業化が決定。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会基盤の早期整備に向け、関係機関と連携した要望や提言活動の実施に努める。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・道路及び河川等の整備促進に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・精算内容を精査 建設残土処分場に関する調査は街路事業費に計上
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

30\_建設課\_1

71100

事業シート(平成31年度決算)

30\_建設課\_2

事業名	72300	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
	~		7	土木費	まちづくり戦略		(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築			
	72380		2	道路橋りょう費	根拠計画		橋りょう長寿命化修繕計画				
	担当課		建設部 建設課	内線	2328		3	道路新設改良費			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市道の安全性と信頼性を高めるとともに、機能的な地域内道路網を確保し、道路利用者の利便性と快適性の向上を図る。	概要	・道路の新設、拡幅改良、歩道設置 ・橋りょうの架け替え、耐震補強、長寿命化修繕 ・道路用地の取得
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
耐震、長寿命化対策実施橋りょう数(累計)	101橋	105橋	150橋
安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	57.7%	53.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			増減 (b)-(a)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	
		698,290	362,112	541,890	753,590	531,974	169,862
特定財源	国費 ( 道路整備事業費 5.5/10、5/10 )	255,318	137,610	206,400	264,663	209,708	72,098
	県費 ( )						
	その他( 地方債、公共施設整備基金繰入金 等 )	242,500	108,626	270,000	343,133	146,630	38,004
一般財源		200,472	115,876	65,490	145,794	175,636	59,760
個票枝番	主な事業内容						
	道路改良・道路舗装・側溝改良	341,557	192,168	289,400	314,354	212,446	20,278
	橋りょう長寿命化改良	198,269	94,594	123,000	208,746	202,176	107,582
	旅行村線			0	11,000	813	813
◎ 1	宮川人道橋(景観まちづくり刷新事業)	156,974	74,045	128,000	218,000	116,539	42,494

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		350,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
399,993	351,990	351,990	△ 189,900	
190,350	163,700	163,700	△ 42,700	
	134,000	134,000	△ 136,000	
209,643	54,290	54,290	△ 11,200	
査定額	説明			
106,500	上切中切2号線ほか			
214,000				
30,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮川人道橋の橋梁設計、整備に必要な用地取得が完了した。</li> <li>橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、長寿命化修繕及び耐震対策工事(天神橋等)を実施した。</li> <li>道路改良・道路舗装・側溝改良を実施した。</li> <li>千島松本線</li> <li>千島線</li> <li>上切中切2号線</li> <li>村上田頃家線(村上橋)</li> <li>道路拡幅に必要な用地取得を実施した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな事業については事前評価を行い、投資効果や整備手法などを十分検討したうえで実施する必要がある。</li> <li>コスト縮減にあたっては、初期整備に係る経費だけでなく、整備後の維持管理経費や将来的な更新費用なども含めた総合的な視点から取り組む必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の費用を軽減する橋りょうの老朽化対策を計画的に推進する。</li> <li>地権者との交渉を継続して行うとともに、引き続きコスト縮減を図りながら、計画的な事業推進(重要度の高い施設の優先的整備)を図る。</li> </ul>

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮川人道橋の施工。</li> <li>橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、長寿命化修繕及び耐震対策工事を実施した。</li> <li>道路改良・道路舗装・側溝改良を実施した。</li> <li>千島松本線</li> <li>千島線</li> <li>上切中切2号線</li> <li>村上田頃家線(村上橋)</li> <li>道路拡幅に必要な用地取得を実施した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな事業については事前評価を行い、投資効果や整備手法などを十分検討したうえで実施する必要がある。</li> <li>コスト縮減にあたっては、初期整備に係る経費だけでなく、整備後の維持管理経費や将来的な更新費用なども含めた総合的な視点から取り組む必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の費用を軽減する橋りょうの老朽化対策を計画的に推進する。</li> <li>地権者との交渉を継続して行うとともに、引き続きコスト縮減を図りながら、計画的な事業推進(重要度の高い施設の優先的整備)を図る。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・橋りょうの長寿命化、道路の整備促進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

30\_建設課\_2

72300

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	72350 道路新設改良事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	建設部 建設課
枝番・内容	1 宮川人道橋(景観まちづくり刷新事業)		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	道路橋りょう費	内線	2328	
		<input type="checkbox"/>		目		3	道路新設改良費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・宮川人道橋の整備により対岸の商店街や拠点施設への周遊性を向上させる。	概要	・人道橋の整備
----	-------------------------------------	----	---------

[参考] H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	115,000
	繰越	32,000
	補正等	9,974
	最終	156,974
決算額		74,045
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	128,000
主な経費	・宮川人道橋新設	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	128,000
	繰越	80,000
	補正等	10,000
	最終	218,000
決算額		116,539
対前年度増減額(決算)		42,494

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
・宮川人道橋整備 詳細設計 用地・補償	
[評価]	
・橋の詳細設計が完了した。 ・地元調整により工事実施を次年度とした。	
次年度以降の考え方(担当課)	・平成31年度に工事を完成させる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・宮川人道橋整備工事 平成30年度～平成31年度 継続費 補償	
[スケジュール]	
・工事 7月～3月	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
・宮川人道橋整備 工事 平成30年度～平成31年度継続費 上部工工事:橋長L=41.7m W=4.0m 中路式鋼単純板桁橋 下部工工事:逆T式橋台 2基、橋台基礎工 φ2000 2本 装飾工事:木製装飾 ヒノキ格子 補償 N=3件	
[評価等]	
・上部工工事において東京オリンピック等の国の諸事業により鋼材(ボルト)の入手が困難となり不測の期間を要したため、年度内には完成に至らなかった。 ・3工事ともに令和2年度に繰越し、7月の供用開始を目指して施工を進める。	
次年度以降の考え方(担当課)	・7月の供用開始を目指して施工を進める。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input checked="" type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	



事業シート(平成31年度決算)

事業名	74300	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆様と協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
	～		款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
	74315		項	4	都市計画費		根拠計画				
	担当課		建設部 建設課	内線	2328			目	2		

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山駅周辺及び内環状線を構成する都市計画道路において、歩車道分離による歩行者の安全確保と車道部の2車線化による快適な通行の確保を図る。</li> <li>無電柱化事業により、駅周辺の良好な景観形成と大規模災害時の電柱等の倒壊による道路の寸断を防止する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路の新設</li> <li>都市計画道路 松之木千島線</li> <li>道路の拡幅改良、歩道設置、無電柱化</li> </ul>
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
都市計画道路(市道部分)の整備率	57%	57%	-
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	57.7%	53.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	198,919	163,279	77,648	77,648	48,762	△ 114,517	
特定財源							
国費 ( 街路整備事業費 5.5/10 )	63,582	63,032	3,850	3,850	0	△ 63,032	
県費 ( )							
その他( 都市計画税、負担金(街路整備事業費)、公共施設整備基金繰入金 )	60,450	30,515	30,000	30,000	30,000	△ 515	
一般財源	74,887	69,732	43,798	43,798	18,762	△ 50,970	
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	都市計画道路松之木千島線	49,000	17,938	77,000	77,000	48,319	30,381
	都市計画道路高山駅東口線	149,250	144,869				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		396,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
406,641	396,648	396,648	319,000	
149,325	141,900	141,900	138,050	
	246,600	246,600	216,600	
257,316	8,148	8,148	△ 35,650	
査定額	説明			
396,000	千島工区、松之木～江名子工区			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路 松之木千島線 千島工区 道路詳細設計</li> <li>松之木～江名子工区 道路予備設計</li> <li>都市計画道路 高山駅東口線の道路改良が完了した。</li> </ul>
評価等	・財源確保に向けた国・県等への働きかけを積極的に行いながら、計画的な事業進捗に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul> ・地元や関係機関との調整を図り、早期整備に向け、計画的な事業進捗を図る。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路 松之木千島線 千島工区 道路詳細設計</li> <li>松之木～江名子工区 道路予備設計</li> </ul>
評価等	・財源確保に向けた国・県等への働きかけを積極的に行いながら、計画的な事業進捗に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul> ・地元や関係機関との調整を図り、早期整備に向け、計画的な事業進捗を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・道路の整備促進に必要な経費を計上
---------------------	-------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	74310 街路事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	建設部 建設課
枝番・内容	1 都市計画道路松之木千島線		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2328	
		<input type="checkbox"/>		目		2	街路事業費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・内環状線を構成する都市計画道路において、歩車道分離による歩行者の安全確保と車道部の2車線化による快適な通行の確保を図る。	概要	・道路の拡幅改良、歩道設置 都市計画道路 松之木千島線
----	---	----	--------------------------------

【参考】H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	49,000
	繰越	
	補正等	
	最終	49,000
決算額		17,938
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	77,000
主な経費	・測量等委託	
対前年度増減額(当初予算)		28,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	77,000
	繰越	
	補正等	
	最終	77,000
決算額		48,319
対前年度増減額(決算)		30,381

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	396,000
主な経費	・千島工区 踏切設計費、用地補償費 ・松之木～江名子工区 道路設計費	
対前年度増減額(当初予算)		319,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 道路詳細設計</li> <li>松之木～江名子工区 道路予備設計</li> </ul>
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 交差点協議を踏まえ道路詳細設計を実施した。</li> <li>松之木～江名子工区 道路線形の検討を行い、概略ルートの変更案について地域住民の理解を得た。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 用地測量、補償調査、踏切部概略設計</li> <li>松之木～江名子工区 現況測量、地質調査、道路予備設計、トンネル予備設計</li> </ul>
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 4月～7月 関係機関調整 8月～3月 調査・設計</li> <li>江名子～松之木工区 4月～7月 地元説明・委託発注準備 8月～3月 測量・調査・設計</li> </ul>

事業実績、評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 用地測量、補償調査、踏切部概略設計</li> <li>松之木～江名子工区 現況測量、地質調査、道路予備設計、トンネル予備設計</li> </ul>
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 道路修正設計を踏まえ、線形や補償について地元説明を行うための準備ができた。</li> <li>松之木～江名子工区 現況測量や地質調査の実施により線形についての問題点等の整理がなされ、地域住民からの意見徴収を行うことができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 踏切詳細設計、用地測量、補償調査、用地・補償費</li> <li>松之木～江名子工区 路線測量、道路・トンネル・交差点詳細設計</li> </ul>
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> <li>千島工区 6月～3月 用地測量、補償積算、用地取得 9月～3月 踏切詳細設計</li> <li>松之木～江名子工区 6月～3月 設計業務</li> </ul>

事業シート(平成31年度決算)

事業名	74400 中部縦貫自動車道等推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・東海北陸自動車道の全線4車線化、中部縦貫自動車道の早期全線開通に向けて、引き続き関係機関に要請していきます。また、市内の生活道路整備を始めとした誰もが便利に暮らせるまちづくりに取り組みます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	4	都市計画費		根拠計画				
			目	3	中部縦貫自動車道等推進費						
担当課	建設部 建設課	内線	2321								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部、関東、北陸圏域への人、物の移動を円滑にし、快適で利便性の高い暮らしや産業の活性化等を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>同盟会等を活用し、事業主体である国及び県等に対して、事業促進に向けた要望や提言活動を実施</li> <li>長野県の関係自治体と連携し、建設促進に向けた要望や提言活動を実施</li> <li>民間推進団体の建設促進に向けた要望活動や市民への啓発活動に対し、補助金を交付</li> <li>事業箇所の住民説明会の開催及び国、県と事業関係者との事業調整</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,600	742	2,600	2,600	1,464	722
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		1,600	742	2,600	2,600	1,464	722
個票枝番	主な事業内容						
	中部縦貫自動車道の整備促進	1,100	742	1,100	1,100	977	235
	国道41号宮峠トンネル完成イベントの開催						
	東海北陸自動車道4車線化事業開通イベント等の開催	500	0	1,500	1,500	487	487

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		3,090
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,205	3,090	3,090	490	
3,205	3,090	3,090	490	
査定額	説明			
1,090				
2,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部縦貫自動車道(高山IC～丹生川IC)間の一部で改良工事、橋りょう上下部工が施工された。</li> <li>中部縦貫自動車道及び国、県道の事業促進に向けた要望活動の実施</li> <li>事業主体である国、県が開催する地域住民への説明会や調査・測量立会への参加、協力</li> <li>東海北陸自動車道4車線化事業開通イベントは7月豪雨により当道路が被災したことによりイベント会場が確保できず実施出来なかった。</li> </ul>
評価等	・関係団体との活動内容の統合等による事務費の節減等について検討を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備促進に向け、関係機関と連携した要望や提言活動を今後も継続して実施する。</li> <li>事業主体と協力した住民説明会の開催や事業調整により、事業の促進を図る。</li> <li>関係団体との活動内容の統合を行い、事務費の節減を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部縦貫自動車道(高山IC～丹生川IC)間の一部で改良工事、橋りょう上下部工が施工された。</li> <li>中部縦貫自動車道及び国、県道の事業促進に向けた要望活動の実施</li> <li>事業主体である国、県が開催する地域住民への説明会や調査・測量立会への参加、協力</li> </ul>
評価等	・関係団体との活動内容の統合等による事務費の節減等について検討を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備促進に向け、関係機関と連携した要望や提言活動を今後も継続して実施する。</li> <li>事業主体と協力した住民説明会の開催や事業調整により、事業の促進を図る。</li> <li>関係団体との活動内容の統合を行い、事務費の節減を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部縦貫自動車道等の事業の推進に必要な経費を計上</li> <li>国道41号宮峠トンネル完成イベント等に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------